



## こばと保育園のバザーが今年もありました



今年は天気良の「こばとバザー」

11月10日(金)、大学付属病院救急病棟玄関前広場において、こばと保育園のバザーが開催されました。開催当日、天気予報では「雨」みたいな感じで言ってましたが、天気ももってくれて最高のバザー日和となりました。今年もオイラ休暇とって参加してきたんだけど、近年、お父さん方のお手伝いが多くて感激です。# お母さん方はいつもお父さん方より早くから準備をしています。

横の写真見てください。お父さんがバザー出品用の焼き鳥を焼く準備をしているのですが、それを尻目に子供達は、言いたい放題で遊んでいます。

「子供たちが楽しい園生活を送るために頑張っているのに…」親の心子知らずってどこですか。



実際に売りを始めたのは11時頃。開始早々お客さんの人だかり。お宝っぽいものを目を凝らして吟味する人、前売り券を持って職場の分を受け取りに来た若い衆。そしてお見舞い等に来られた外来の方など、バザーテント内は大忙し。「これいくらだったかな??」なんてこともしばしば。まあ、バザーなどで御祝儀価格ということでも…。



それに今年は新企画「たこ焼きの実演販売」が行なわれたんですよ。地元が大阪とっていたお母さん。「本場のたこ焼きを」ということで「ふっくらとろり」のたこ焼きを販売してました。人気があったんですが、なにぶん焼ける個数に限りがあるのと時間が掛かるため、お客様には待ってもらうということもありましたが、食した方からは「とってもおいしいと」大好評のようでした。



オイラも鉄板焼き系には自信があるんで、来年あたりお好み焼きでもやってみるかな。

# いいかな??ほんと美味しいよ。大きい鉄板でジュージューとアツアツお好み焼き…。

あっ、紙面に限りがあるのを忘れてました。話がそれちゃったので今号はこの辺でお開きということで。# A4一枚という制限が…。

最後に、バザーで購入してくれた方ありがとうございます。また、お父さんお母さん、ご苦労様でした。先に「親の心子知らず」なんて書きましたが、実際は子供達もわかってますよ。

編集者のぼやき～やまくら～ズ復活?～前回から3ヶ月ぶりのやまくら～ズ。別にサボってたわけでもないんだけど、今年は事あるたびに出そうという方針だったので、この3ヶ月間何にもなかったってことですかね。しかし、15日には今年初の交渉(給与関係)が始まりますので、定期的に出せるような気がします。# 組合も交渉を前々から申し込んでいたんだ

けど、使用者側がなかなか交渉に応じてくれないのよね…。

そうそう、もう冬なんだよね。なんかさ芋煮会みたいなことしてみない。やりたい人この指とまれ!!# 芋煮会とは東北地方の行事なのだ

熊本大学教職員組合青年部機関紙

やまくら～ズ 発行 No.11 2006/11/13